



## 富岡地区 まゆ玉まつり(飾り付け)の報告(R6年1月6日(土))



「まゆ玉まつり」とは、農家にとって大切なまゆ(生糸となる絹織物の材料で戦前は日本の主な輸出品)を作るカイコが丈夫に育ち、立派なまゆが沢山できることと、農作物の豊作を祈願するお祭りです。

富岡まちづくりセンターでは、毎年、富岡地区母子愛育班、富岡まちづくりセンター協力会の方々を中心に「まゆ玉まつり」の飾り付けが行われ、富岡地区の伝統が受け継がれています。この飾り付けは、1月16日(火)まで展示予定です(みかん、金柑の傷み具合により撤去が早まる場合があります)。

※毎年、宝泉寺さんからコナラの木をご提供いただいております。



まゆを模した団子作り



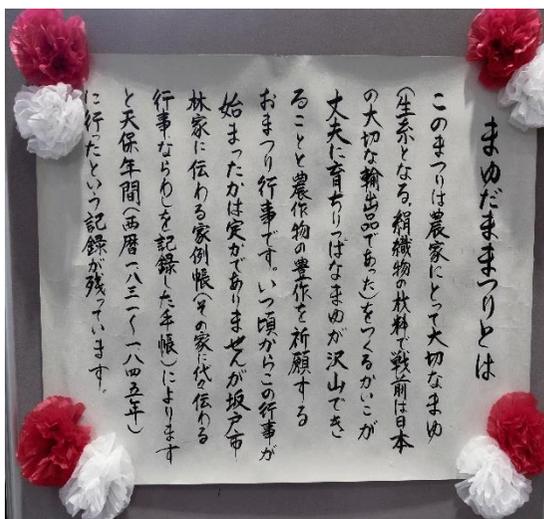
小枝の剪定



みかん、金柑も飾ります



団子、みかん、金柑の飾り付け



まゆ玉まつりの由来



ロープを使って木のセッティング



完成しました！



母子愛育班・センター協力会の皆様に記念撮影